

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	公衆衛生学演習 (Exercises in Public Health)		
ナンバリングコード	S30302	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 応用レベル / 臨床検査学
単位数	1	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修:臨床検査学コース 選択:診療放射線学コース、臨床医工学コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S006201	クラス名	-
担当教員名	甲斐 倫明		
履修上の注意、 履修条件	臨床検査コースの学生は必ず履修すること。 パソコンを持参する		
教科書			
参考文献及び指定図書	最新臨床検査学講座公衆衛生学(医歯薬出版)		
関連科目			

○基本情報		
授業の目的	1.公衆衛生学における基本概念を理解する。 2.公衆衛生における各種環境測定について理解し、実際に器具を用いて測定できる。 3.疫学に必要な知識を修得し、寄与危険度などの適切な計算ができる。 4.臨床検査技師として求められる公衆衛生学の基礎知識を修得する。	
授業の概要	本科目では、主に環境衛生、生活習慣病、疫学に関することを学修する。環境衛生では浄水場における水質の管理方法および測定を通して測定原理や機器の取り扱いを学ぶ。生活習慣病では糖尿病などデータにおける食習慣を評価し一次予防としての生活習慣の意義を学ぶ。また、疫学研究データから解析演習を行い、疫学的解析手法について学ぶ。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】	生命に対する尊厳と人権を尊重し、豊かな人間性を備え、人間相互の理解のもとに、倫理観に基づいた責任ある 行動ができる。		10点	
【ディプロマ・ポリシー2】	医療産業人としての幅広い教養を身に付け、医療現場や様々な関連職域において、医療技術の知識と技能を活用 することができる。		60点	
【ディプロマ・ポリシー3】	他者を思いやり、相手の立場に立った共感力を身に付け、チームの中で協調して行動し、チーム医療実践のため の問題解決力、多職種とのコミュニケーション力やプレゼンテーション能力を身に付けている。		10点	20点
【ディプロマ・ポリシー4】				

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
○成績評価のポイント 1. 演習を通して5件のレポートを提出します。レポートは電子ファイルで提出します。 2. 3回のプレゼンテーションを行い、評価をします。	
○学習成果・課題のフィードバック方法 1. レポートの採点結果とコメントを返します。	

○その他	
演習の進め方 1. 演習資料を準備しますので、それをあらかじめ予習してください。 2. レポートは各自で作成する。 3. プレゼンテーションはグループごとに行います。	

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	公衆衛生学演習 (Exercises in Public Health) 甲斐 倫明	授業コード	S006201
学修内容					
1. 健康度測定法 健康度測定法(栄養調査、体格、生活活動度など)について学ぶ。					
予習		演習資料を読み予習する。			約2時間
復習		教科書、資料を見ながらのレポートの作成。			約2時間
2. 浄水場における水質管理 浄水場にて水質管理の工程を行う施設の見学を行い、実際の水道水の水質管理方法について学ぶ。					
予習		演習資料を読み予習する。			約2時間
復習		教科書、資料を見ながらのレポートの作成。			約2時間
3. 大腸菌測定 大腸菌測定による環境評価を行い、その結果について考察する。					
予習		演習資料を読み予習する。			約2時間
復習		レポートをまとめる			約2時間
4. 前半の成果のプレゼンテーション 健康度測定、環境測定および公共水道の水質管理で学んだ成果をプレゼンテーションし、質疑応答を行う。					
予習		プレゼンの準備をする			約2時間
復習		他のプレゼンを含めて質疑を確認し、不明な点をまとめる			約2時間
5. 保健衛生統計データ分析 保健衛生統計について人口統計、生活習慣病のデータ等から、グループ学習にて分析を行う。					
予習		教科書および演習資料の関連する項目について予習する			約2時間
復習		データ分析を確認し完成させる			約2時間
6. 分析結果のプレゼンテーション 保健衛生統計について人口統計、生活習慣病のデータの分析結果をグループごとにプレゼンテーションし、質疑応答を行う。					
予習		プレゼンの準備をする			約2時間
復習		他のプレゼンを含めて質疑内容を確認し、不明な点をまとめる			約2時間
7. 疫学データ分析 疫学研究(記述疫学、横断研究、コホート研究、症例対照研究、介入研究)の方法について学び、疫学研究データを元に、グループ学修にて分析を行う。					
予習		教科書および演習資料の関連する項目について予習する			約2時間
復習		データ分析を確認し完成させる			約2時間
8. 分析結果のプレゼンテーション 疫学研究データの分析結果をプレゼンテーションし、質疑応答を行う。					
予習		プレゼンの準備をする			約2時間
復習		他のプレゼンを含めて質疑を内容確認し、不明な点をまとめる			約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	公衆衛生学演習 (Exercises in Public Health) 甲斐 倫明	授業コード	S006201
学修内容				
9.				
予習				
復習				
10.				
予習				
復習				
11.				
予習				
復習				
12.				
予習				
復習				
13.				
予習				
復習				
14.				
予習				
復習				
15.				
予習				
復習				
16.				
予習				
復習				